

「グローバル知財戦略 フォーラム2015」

2015年1月26日

日華化学株式会社
取締役常務執行役員 吉田 史朗

日華化学はどんな会社？

社名の由来

日本と中国の架け橋となるために



- 創 立 1941年（昭和16年）
- 事業内容 ①繊維・紙・金属など各種産業用化学品
②業務用、化粧品、家庭品、医薬品
- 業績（2013年12月） 売上 335億円 経常利益 32.8億円
- 従業員数 1,182名

- お客様のニーズを一緒に考え、夢を実現する企業
- 上場（名古屋証券取引所）

コア技術

日華化学は界面科学が持つ幅広い機能を組み合わせ、様々な分野で新たな価値を作り出しています。



主な事業分野



〔繊維加工〕

精練剤、漂白用薬剤等



〔自動車資材〕

難燃剤、消臭剤
UV吸収剤、外観保護剤



〔機能性加工〕

工業用洗浄剤、
ハンドクリーナー等



〔クリーニング〕

ホームクリーニング用薬剤、
リネンサプライ用薬剤等



〔紙パルプ〕

製紙工程薬剤等



〔コスメティクス〕

プロ用頭髪用化粧品

製品を売るに非ずして機能を売る



**日華化学のモットーは、
お客様が求めている機能を提供することです。**

本社・鯖江・関東工場ともISO9001,ISO14001取得

◆営業・物流拠点 ◆製造拠点 ◆研究開発拠点



■本社
■鯖江工場



■日華総合研究所



■毛髪科学研究所

本社・北陸支店
総合研究所
毛髪科学研究所
化粧品製造所
鯖江工場
鯖江物流センター

本社

仙台営業所

鹿島工場



山田製薬

関東工場



福岡営業所

大阪支店
大阪HSS

名古屋支店
名古屋HSS

東京支店
東京HSS

グローバルネットワーク



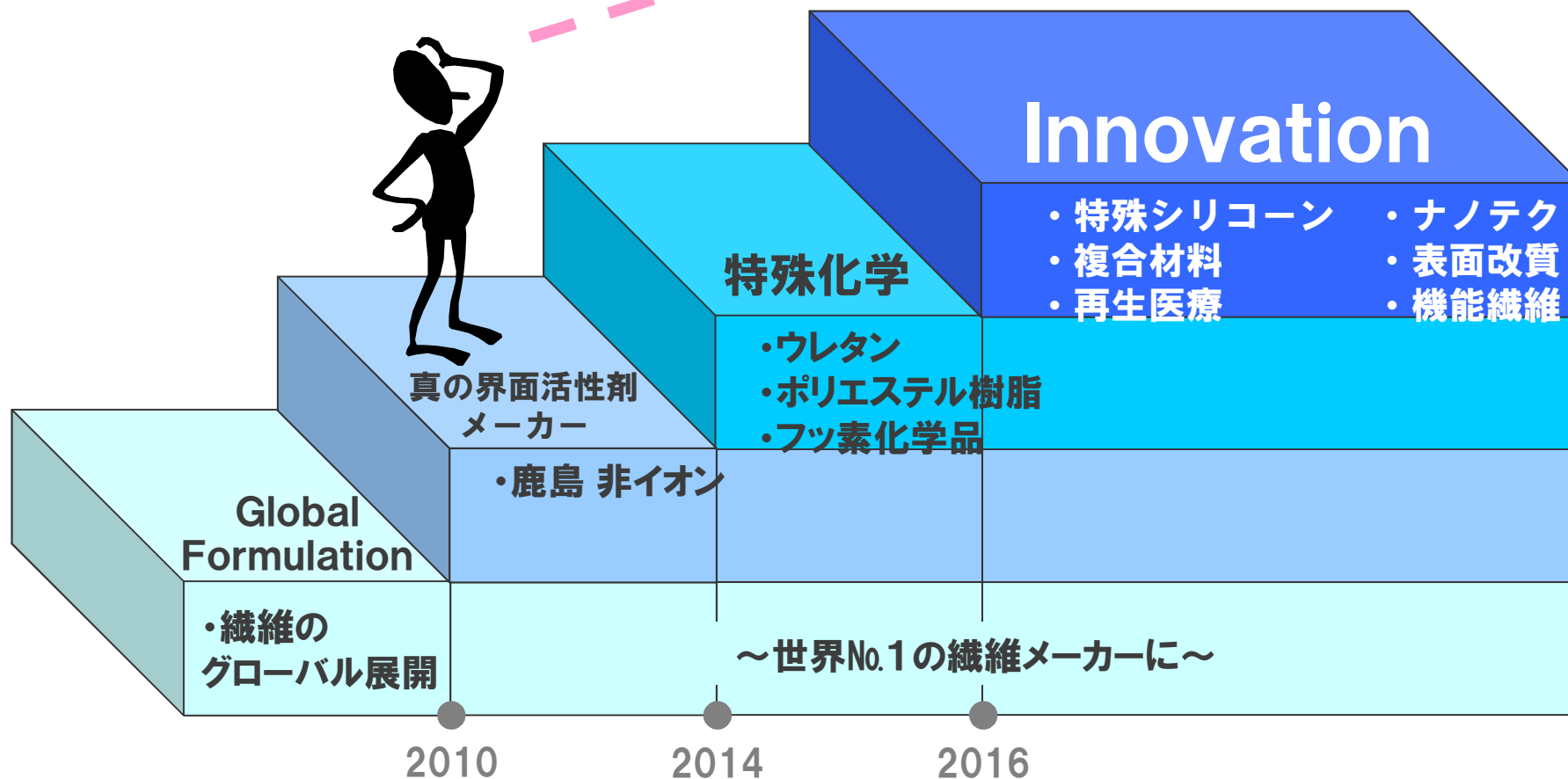
台湾 1968 韓国 1971 タイ 1974
 インドネシア 1974 アメリカ 1988 香港 1988 広州 1993 浙江 2002 上海 2002 ベトナム 2004



Innovation企業へ

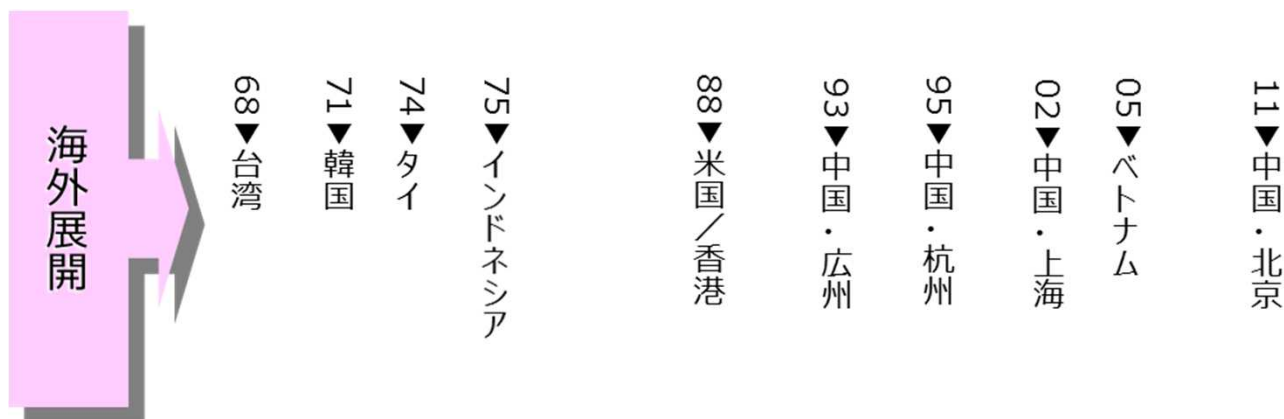
⇒ To the NEXT STAGE

未来を予測する確実な
方法は自らが作ること



知財部門の考え方

	～1960～	1980～	2004年～	2012年～
知財部門	研究員 個々	研究管理部 知財兼務	知的財産室 発足	知的財産室 拡充
役割	特許申請	特許申請	特許調査 権利化	事業戦略と並走 グローバル化へ
担当者数	?	1名	2名	5名



知財（特許）に関する考え方

- 1、**知財戦略は事業戦略に沿う**
- 2、**出願は研究主体に、権利化は事業部判断を**
- 3、**日華事業の自由度、顧客の自由度を確保
（オープン・イノベーション推進）**
- 4、**特許活動のグローバル化**
- 5、**発明者保護、発明の奨励**

特許活動のグローバル化

事業のグローバル化に応じた、海外での出願がふえる

1、 本発明技術の海外出願 & 権利化

研究のグローバル化に対応するために

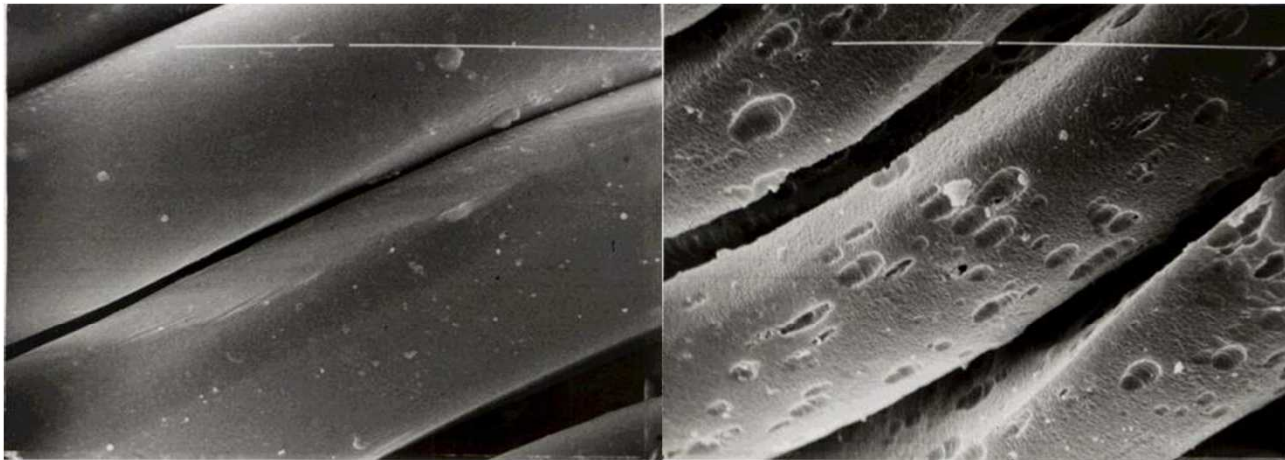
2、 海外拠点発の技術の特許出願 & 権利化

背景にある考え

- 1、事業が BtoB であること
お客様のことを第一に考える(企業理念)
- 2、繊維の産業集積が中国に、バングラに
市場に近いところでの開発不可欠、特許も中国から
- 3、オープンイノベーション、スピーディーな開発が必須
の時代。共同出願、権利化、事業展開などに挑戦を

ポリエステルのアルカリ減量加工

- ポリエステル繊維は風合いが硬く、衣料素材としての適性は限られる
- 繊維表面をアルカリにより加水分解し、ドレープ性のある柔軟な風合いに仕上げる
- 表面に微細孔が形成されることで吸水性の向上、仕上剤の吸着が向上する



減量前

減量後

アルカリ減量用浸透剤（アニオン界面活性剤）

高濃度アルカリに安定で相容性良好、優れた浸透性、減量効果を阻害しない

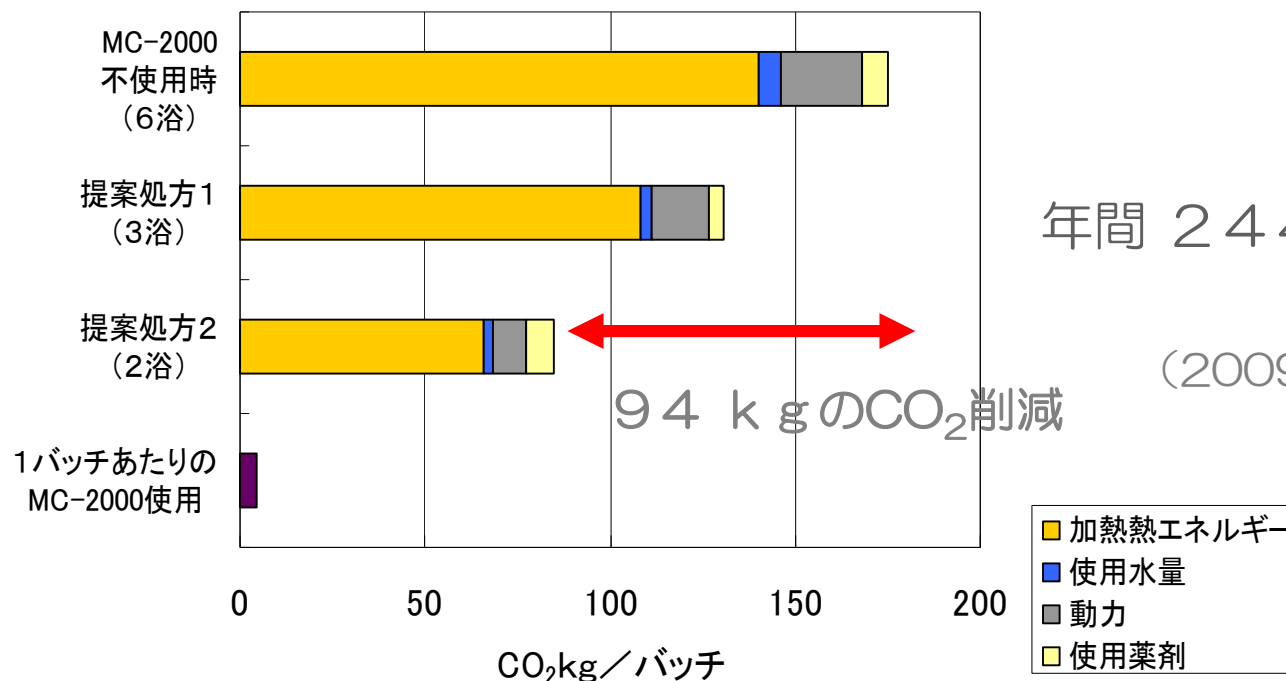
環境配慮製品例（加工工程の短縮）

染色同浴RCソーピング剤のため工程を省略でき、浴数削減となる

6浴 → 2浴 顧客での工程数削減によるCO₂削減

使用ソーピング剤による環境負荷はわずかで、工程改善による環境負荷低減は膨大

G社での実績(2009)



年間 244 t のCO₂削減

(2009年度販売実績より試算)

これからも、ずっと、輝く未来。

Activate Your Life

“Activate”は界面活性剤の“surface active”から引用しました。“Your Life”は我々の技術で暮らしを豊かに、輝く未来にすること、また、一人ひとりが生き活きと輝く生活に、という願いをこめた言葉です。

これからも、この願いをかなえ続けることを目標に、お客様から信頼され、選ばれる企業を目指してまいります。

ご清聴ありがとうございました

補足資料

特許権 1

特許出願・登録数 約(2014年10月31日現在、生きているものののみ)

	国内特許	外国特許
登録件数(取得済み件数)	210件	50件
出願件数	80件	30件
合計	290件	80件

特許権 2 参考

全特許出願・登録数 約(1961～2014年 消滅含む)

	国内特許	外国特許
全登録数	500件	130件
全出願数	970件	230件

商標権 1

商標出願・登録数(2014年10月31日現在)

	国内商標	外国商標
登録件数(取得済み件数)	367件	444件
出願件数	6件	30件
合計	373件	474件

商標権 2

外国商標出願・登録の国別内訳(件数) (2014年10月31日現在)

	中国	台湾	韓国	タイ	ネシア	ベトナム	アメリカ
取得済	81	76	64	68	53	40	30
出願	6	8	8	3	1	0	0
合計	87	84	72	71	54	40	30